

Japan-ASEAN Youth Summit 2027

日本代表 募集要項

改定版2026年09月1日

1. 名称

Japan-ASEAN Youth Summit 2027 (JAYS 2027)

2. 主催団体等

主 催: 特定非営利活動法人MIS

”Seed the Future, Lead the World”を理念として2011年に設立された東京大学発のNPO法人で、東南アジアをフィールドに国際交流活動を行っています。本事業の他に、現在はタイ・ベトナム・フィリピン・カンボジアで活動している他、外務省委託のJENESYSプログラムとして、日ASEAN学生会議の運営に携わっています。

共 催: NGO団体AYO

(AYO: ASEAN Youth Organization は2011年に設立されたASEAN地域最大級の国際NGO団体で、ASEAN地域での若者エンパワーメントプログラムを数多く実施しています。)

後 援: 外務省 在フィリピン日本国大使館

独立行政法人国際交流基金※

ASEAN事務局※

※昨年度獲得実績あり

資金協力: 一般財団法人 三菱みらい育成財団

3. 理念及び概要

NPO法人MISは、2011年の設立以来東南アジアをフィールドに国際交流活動を行っている学生NPO法人です。“Seed the Future, Lead the World”を理念に掲げ、現在ではタイ、ベトナム、フィリピン、カンボジアでプロジェクトを行っているほか、2018年度から定期的に外務省委託のJENESYSプログラム「日ASEAN学生会議」の運営を行っています。

日本と地理的に近く、歴史的にも重要なパートナーである東南アジアですが、高校生を対象とした国際交流プログラムはそう多くはありません。高校生に、未来を変える国際的な出会いを提供したい、その一心で一昨年より日ASEANユースサミット事業を開始いたしました。

本プログラムは、「日本ラウンド」と「日ASEANユースサミット」の二段階で構成されています。日本ラウンドでは、全4回のオンラインセッションを通じて東南アジアに関する知識を深めるとともに、参加者同士で学びや考察を共有していただきます。その後、成績優秀者50名を対象に東京都内で2回の対面セッションを実施します。さらに、対面セッションにおいて優秀な成績を収めた参加者は、フィリピン・マニラで開催される「日ASEANユースサミット」に日本代表として招待いたします。

4. 主な日程

日本ラウンド: 2026年9月26日～12月6日 ※期間中、数回に分けて開催

日ASEANユースサミット: 2027年3月16日～3月21日

※詳細は12.「日本ラウンドの内容」と13.「日ASEANユースサミットの内容」を参照

5. 参加費

弊法人負担費

より多くの生徒に参加して欲しいという理念から参加費はもうけず、以下にかかる費用に関しては弊法人が負担します。

① 日本ラウンド「対面セッション」の宿泊費(食費を含む)※

② 海外交通費・渡航費※※

東京(成田空港 または 羽田空港)とマニラ(ニノイアキノ国際空港)間の航空費

マニラ市内での移動費(観光時は除く)

③ 海外宿泊費(サミット日程期間中の食費を含む)※※

※対象者: 日本ラウンド対面セッション参加者

※※対象者: 日本代表選抜者10名

また、以下の費用に関しては、希望に応じて弊法人で負担します。

A. 日本ラウンドにおける対面セッションの交通費の一部

会場(都内)までの往復交通費が2万円を超える場合、その超過分。

B. 海外渡航に関する、日本国内の交通費

成田/羽田空港までの往復交通費が2万円を超える場合、その超過分。

参加者自己負担費

参加者には、以下の費用をご負担いただきます。

- ① 日本ラウンド「対面セッション」での会場間移動費
- ② 交通費(主催者による補助対象外となる部分)
- ③ マニラ(フィリピン)での観光に要する費用
- ④ サミット公式日程外における食費(例:3月16日及び3月20日の食事代等)
- ⑤ 個人的な買い物やその他の雑費
- ⑥ 上記のほか、参加者個人の都合により発生する費用

6. 参加フロー (予定)

8月1日	募集開始
8月16日	事前説明会 →9.を参照
8月30日	事前説明会 →9.を参照
9月16日	募集締切
9月22日	参加者確定(応募者多数の場合は選抜)
9月26日～12月6日	日本ラウンド →12.を参照
12月12日	「日ASEANユースサミット」日本代表の選抜者発表(予定)
1月中	選抜者向けプレプログラム(予定)
3月16日～3月21日	第3回日ASEANユースサミット(マニラ渡航)→13.を参照

※事前説明会はオンラインにて実施予定

7. 応募条件

以下の全てを満たす生徒とする。

- ① 2027年3月31日時点で日本国内の高等学校(これに準ずる教育機関を含む)に在学している者
- ② 昨年度に実施されたクアラルンプール渡航に参加していないこと(昨年度、日本ラウンドのみの参加者は除く)
- ③ 「日本ラウンド」全5回のうち、対面セッション全日程とオンラインセッションの3日程以上に参加できること
※全日程に参加ができる生徒を優先して選抜します。
※特別な事情により参加できない場合は、個別に連絡してください。
- ④ 選抜された場合、日ASEANユースサミットへ参加できること
※日ASEANユースサミットへの参加ができない、またわからない生徒の応募も認めますが、日ASEANユースサミットへ参加できる生徒が優先されます。
※マニラへの渡航は有効期限が2027年09月16日以降であるパスポートが必要です。
- ⑤ 国際交流を行う積極的な意欲を持っていること
- ⑥ 英検2級レベル以上の英語力を有していること(成績証明等は求めません)
- ⑦ 本募集要項、参加規約、行動規範及びプライバシーポリシーの内容を本人及び保護者が確認し、これらに同意できること

8. 選抜

マニラにて開催される「日ASEANユースサミット」参加までに本事業は3回の選抜過程を含みます

- ①日本ラウンド「オンラインセッション」参加のための選抜
 - ②日本ラウンド「対面セッション」参加のための選抜
 - ③日ASEANユースサミット(マニラ渡航)参加のための選抜
- 各詳細は以下の通りです。

- ①本事業では、応募者の中から参加者100名を選抜します。なお、応募者数が100名に満たない場合は、この段階での選抜は実施しません。

応募時には、以下の2点をご提出いただきます。

1. 論述

東南アジアが抱える課題について、自身でテーマを一つ設定し、論述してください。内容に

は、ご自身の経験や考え、関心などを踏まえて記述してください。なお、取り上げる課題は、本サミットの分科会テーマである「観光」や「水資源」に関連している必要はありません。

2. 自己PR

500字以内の自己推薦文を提出してください。内容は自由です。

②オンラインセッション参加者100名から対面セッション参加者50名を決めるための選抜となります。

評価基準：

各回における意欲・各回の成果物・議論過程などの総合的な評価

※4回のうち評価が高い3回分を採用します。

③対面セッション参加者50名からマニラ渡航10名を決めるための選抜となります。

評価基準：

1, オンラインセッションを含む各回における意欲・成果物・議論過程などの総合的な評価

2, 英語による5分程度の面接(オンラインにて実施予定)

※対面セッションに参加できない場合は、マニラ渡航の選抜対象から外れることになります。

9. 事前説明会

本事業に興味のある高校生を対象に説明会を実施します。説明会は2回実施する予定です。

日時:2026年8月16日および2026年8月30日 21:00~22:00(予定)

方法:オンライン

※説明会は同じ内容となります。参加の場合はフォームにて回答を行ってください。

※事前説明会への参加は任意です。(評価対象には含まれません。)

10. 選抜結果

日本ラウンド「オンラインセッション」の参加への可否結果は9月22日(21:00ごろ)にメールにて通知する予定です。

11. 個人情報の取り扱いについて

応募で提出された個人情報、本事業の目的以外には使用いたしません。詳細は参加応募フォーム提出時にご確認ください。

12. 日本ラウンドの内容

目 的: 第3回日ASEANユースサミットに参加するために必要となる東南アジアに関する知識や、主体的に議論を行うための経験を獲得する。

内 容: 東南アジアの各テーマ(下記参照)に関して専門家の講義等を受け、ディスカッションやディベートなどを通じて内容を共有する。

使用言語: 日本語

募集人数: 100名

選 抜: 日本ラウンドへの参加意欲及び課題を、弊法人メンバー及び外部専門家等が審査し、日本ラウンドの結果をもとに最終的に10名を選抜する。

日 程:

第1回 09月26日(土) 18時～21時 「日本・ASEAN関係」

第二次世界大戦後から現在までの日本と東南アジアとの関係を歴史的視点で学び、今後のより良い関係について考える。

第2回 10月10日(土) 18時～21時 「宗教」

東南アジア、特にインドネシアの事例から「宗教の自由」とは何かを学び、国家と宗教の望ましい関係について模索する。

第3回 10月24日(土) 18時～21時 「ごみ問題」

フィリピンの美しい海を壊している深刻なごみ問題が貧困層の生活の確保と相反する関係にあることを学び、板挟みの問題の解決方法を探る。

第4回 11月07日(土) 18時～21時 「食品貿易」

日本の食卓と東南アジアのつながりを学び、食料供給の仕組みや課題を理解した上で持続可能な食料協力を実現する食品アイデアを考える。

※第1回～第4回はオンラインでの開催。オンライン開催の回が終了後、100名から50名に選抜。

第5回 12月05日(土) 「観光」

第6回 12月06日(日) 「水資源」

※第5回、第6回は東京での宿泊を伴う対面開。詳細は10月上旬頃に公表予定。

※マニラ渡航参加者に対しては、2027年1月にフィリピンに関するセミナーを実施(予定)

13. 日ASEANユースサミットの内容

目 的: 次世代を担う高校生世代の若者に対して、未来を変えうるイノベーションの原点となる国際的出会いを提供する。

日 程: 2027年03月16日～2027年03月21日

※03月16日午前に羽田/成田空港集合、03月21日午前に羽田/成田空港解散

場 所: マニラ・フィリピン

54名(日本人参加者10名+ASEAN11カ国×4名・予定)

テーマ : 観光/水資源

使用言語: 英語

内 容: 各テーマに対して、専門家による講義や現場視察をもとに、政策提言プレゼンテーションを行う。

渡航協力: 旅行会社

※昨年度のサミットの様子はホームページよりご確認ください。

参考

弊法人HP

<http://misleaders.stars.ne.jp/>

日ASEANユースサミットHP

<https://www.jaysmis.com>